

補助事業報告書

補助事業者名(代表) : かながわ商店会

1 事業実施結果

(詳細に記載し、成果物など資料を添付する **完売した場合は、上欄「総発行～」と同内容となります。**)

プレミアム商品券の額面金額	500円	プレミアム率	30%
1セット当たりの販売額	(金額) 5,000円(プレミアム分含めて6,500円) (枚数) 13枚		
発行するセット数量	3,500セット	参加店舗数	85
総発行枚数・金額	45,500枚・22,750,000円(うちプレミアム分10,500枚・5,250,000円)		
販売枚数・金額	45,500枚・22,750,000円(うちプレミアム分10,500枚・5,250,000円)		
換金枚数・金額	45,400枚・22,700,000円	<b>完売日を御記載ください。</b>	
プレミアム商品券の販売期間	令和5年7月1日	～	令和5年7月3日
プレミアム商品券の販売場所	●●駅前○○広場の特設会場		
1人当たりの購入上限(原則5万円以下)	5セット(25,000円購入分、プレミアム分含めて32,500円)		
プレミアム商品券の有効期間	令和5年7月1日	～	令和5年9月15日
事業周知に係る広報の内容	<input checked="" type="checkbox"/> チラシ	<input checked="" type="checkbox"/> ポスター	<input type="checkbox"/> 新聞折込 <input checked="" type="checkbox"/> 地域紙
その他特記事項	<p>かながわ商店会が60店舗、よこはま商店会が25店舗の計85店舗が参加した。  販売は、7月1日(月曜日)～7月3日(月曜日)の3日間、●●駅前○○広場の特設会場で行い、初日1,500セット、2、3日目1,000セットを販売し、各日1時間余りで完売した。  <b>[※商店街連合会など連合体で申請する場合、次のとおり、ご記載ください。]</b>  <b>参加店舗数…A商店会●店舗、B商店会▲店舗、C商店街■店舗。</b></p>		

**該当する媒体全てについて、チェックしてください。**

2 実施した結果を踏まえた課題認識

- 商品券がすぐ売り切れてしまったため、再度実施する場合には、プレミアム率を下げることや発行セット数の増について、前向きに検討したい。
- 商品券が使用できる参加店舗が少なかったため、再度実施する場合には、商品券の魅力を会員に伝えて、参加店舗の増加を図りたい。
- 広く地域住民に知らしめるような広報が不十分であったため、再度実施する場合には、新聞折込や自治会との連携による回覧板の活用など、広報を強化したい。
- 商品券利用者が核店舗の顧客(常連)だったため、再度実施する場合には、新規顧客の開拓を課題としたい。

3 その他特記事項

プレミアム商品券事業を実施したことで、商店街への来街者が増え、地域の活性化につながった。

#### 4 事業実施の効果

(事業計画書に記載した「目標数値」の達成状況について記入すること。)

①補助事業者(代表) : **かながわ商店会**

(1) 売上高(会員数の半数以上の算出必須)

団体会員数	85	測定店舗数	65	
	基準値	目標値	実績値	増減
年間売上高(万円)	35,000	35,350	37,000	5.7%

(2) 商店街等の歩行者通行量(事業実施前の測定と同一条件での計測結果必須)、地域住民の満足度等

<p>歩行者通行量:                  (事業実施前) 令和4年9月13日(火) 8時00分~17時00分 5,843人                  (目標) 6,135人(5%増)                  (実績) 令和5年9月19日(火) 8時00分~17時00分 6,341人(約8.5%増)</p>
<p>地域住民の満足度等:                  販売会では多数の購入希望者で長蛇の列ができるほど大好評で、販売日当日にも関わらず、販売時に「次回の販売はいつになるのか」との声も多数聞かれた。                  あまり商店街で買い物をせず、スーパーを利用していた方からは、「身近で安く買い物できることが分かり良かった」との声もいただいた。                  (新規顧客のリピート率)                  会員からの聞き取りを平均すると、商品券事業で新たに顧客となった方のうち、約60%がリピートしてくれている。</p>

正会員数の過半数以上の測定が必要となります。

※次の記載欄は、2者以上の団体による連携で実施する場合は、  
 なお、3者以上の団体による連携で実施する場合は、  
 追加すること。

その他特記事項

かながわ商店会が60店舗、よこはま商店会が25店舗の計85店舗が参加した。

原則として、事業実施前の計測時と同一条件(同一曜日・時間帯)で計測してください。

(1) 売上高(会員数の半数以上の算出必須)

・商品券がすぐ売り切れてし	35	測定店舗数	30	
	基準値	目標値	実績値	増減
年間売上高(万円)	10,000	10,100	10,400	4.0%

(目標1.0%)

(2) 商店街等の歩行者通行量(事業実施前の測定と同一条件での計測結果必須)、地域住民の満足度等

<p>歩行者通行量:                  (事業実施前) 令和4年9月13日(火) 8時00分~17時00分 3,512人                  (目標) 3,800人(8.2%増)                  (実績) 令和5年9月26日(火) 8時00分~17時00分 3,814人(約8.6%増)</p>
<p>地域住民の満足度等:                  顧客から、「次回も是非プレミアム商品券事業を行って欲しい。」「これまで行ったことがないお店に行く良い機会となった。」など、お客様から多数の好評の声をいただいた。                  (新規顧客のリピート率)                  全ての会員には聞き取れなかったが、商品券事業で新たに顧客となった方のうち、7割程度の方がリピートしてくれている。</p>

※3団体以上連携する場合は、適宜行を追加すること。

5 経費の

**【重要！】**  
 枠外セル「M24」に、交付申請後に県から送付した「交付決定通知書(様式2)」の「1 補助金額」(=交付決定額)を入力してください。

収入の部	県補助金	商品券支援事業費補助金	4,000,000	
	その他補助金	●●市■■■■補助金	1,000,000	
	自己負担		953,450	
	合計	自動入力	5,953,450	(b)と同額

市町村が実施する補助金も併用する場合、補助金の正式名称とともに、補助(予定)額を御記載ください。

支出の部	費目	内容			
	プレミアム(割増)分経費	1,500円(3枚)×3,500セット×換金率(99.78%)	5,238,450		自動入力 5,238,450
	券面の発券に係る印刷費	プレミアム商品券印刷	500,000	50,000	自動入力 550,000
	広告宣伝費	チラシ、ポスター印刷、タウンニュースへの掲載	150,000	15,000	自動入力 165,000
	合計		(a) 自動入力 5,888,450	自動入力 65,000	(b) 自動入力 5,953,450

こちらの金額は「(様式10-2)商品券プレミアム分補助対象経費計算表」の⑥と同額になります。

**クリーム色に網掛けしたセルは自動計算となりますので、手入力しないでください。**

補助事業に要する経費	補助対象経費	補助額	
・商品券がすぐ売り切れてしまっ	自動入力		
券面の発券に係る印刷費	500,000		
小計	自動入力 500,000	自動入力 375,000	
広告宣伝費	自動入力 150,000		
小計	自動入力 150,000	自動入力 100,000	※上限10万円
合計	自動入力 650,000	自動入力 475,000	

エクセル欄外の右にある、「交付決定額」欄に交付申請後に県から送付した「交付決定通知書(様式2)」の「1 補助金額」を記載すると、自動入力されます。

補助事業に要する経費 (b)	(a)	補助金交付決定額(c) 千円未満切捨て(※)	自己負担額(b)-(c) (その他補助金を含む)
5,953,450	5,888,450	475,000	5,478,450

※補助上限額  
 【単独で実施する場合】  
 ①R5.4.1時点の正会員数が40以下の団体：100万円  
 ②R5.4.1時点の正会員数が40を超える団体：200万円  
 【複数団体で実施する場合】  
 500万円  
 ※上記正会員数の制限が適用されます。